

## 指定管理者モニタリングチェックシート 本館

(1)業務の履行状況確認			
①事業、業務の履行状況	計画値	実績値	評価
(ア)施設設置目的に沿った方針や理念の確立 ⓐ事業計画書に明記する。	事業方針に記載	事業報告書にて確認	B
(イ)日常的な運営状況の記録 ⓑ遅滞なく正確に記録、提出する。	業務仕様書に記載	月報等にて確認	B
(ウ)施設の開館	計画値	実績値	評価
休館日は計画どおりである。	土曜、日曜及び国民の祝日に関する法律に規定する休日	基本的には計画通りであるが、利用者側の都合に応じて休館日にも開館する	A
開館時間は計画どおりである。	9時～17時	基本的には計画通りであるが、利用者側の都合に応じて時間外にも開館する	A
(エ)利用料金	計画値	実績値	評価
徴収体制が整備されており、適切な現金管理がなされている。	業務仕様書に記載	監査時・実地にて確認	B
利用者の平等性に配慮した料金設定、減免が、なされている。	業務仕様書に記載	実地にて確認	B
利用者増を図る料金設定、チケット企画が、なされている。	近隣自治体、類似施設と比較し、設定	実地にて確認	B
(オ)利用状況	計画値	実績値	評価
利用件数	1,818 (補正前 2,370)	1,655	B
利用料を免除した入場者数	0	0	—
施設利用状況	636 (補正前 829)	670	A
(カ)受付状況	計画値	実績値	評価
利用者が平等に利用できるよう配慮している。	業務仕様書に記載	条例・規則に沿って運用している	B
利用申請、許可が適切に処理されている。	業務仕様書に記載	実地にて確認	B

(キ)事業実施状況	計画値	実績値	評価
イベント等の開催状況	7 (補正前 9)	6	B
イベント等の参加者実績	131 (補正前 171)	157	A
(ク)集客の取り組み状況	計画値	実績値	評価
利用者の意見を取り入れる仕組みを作っている。	業務仕様書に記載	アンケート・HPより実施	B
広報活動が計画的に実施されている。	事業計画書・業務仕様書に記載	実地にて確認	A
HP の整備、更新を随時行うなど、利用者への情報提供内容が十分である。	業務仕様書に記載	実地にて確認	B
(ケ)危機管理・安全対策	計画値	実績値	評価
防犯、防災対策などの体制を整備し、適切に運用している。		実地にて確認	B
緊急時の連絡体制を確立している。		実地にて確認	B
不測の事態のための保険に加入している。		実地にて確認	B
個人情報管理体制を整備し、適切に運用している。	協定書に記載	実地にて確認	B
(コ)実施体制			
管理運営にあたる職員の配置が合理的である。	協定書に記載	実地にて確認	B
施設稼働状況に合わせた合理的な勤務シフトである。	協定書に記載	実地にて確認	B
職員の資質・能力向上を図る取り組みを計画的に進めた。	事業計画書に記載	実地にて確認	A
周辺住民や諸団体との連携を図った。	事業計画書に記載	実地にて確認	B
②自主事業(提案内容)の実施状況			
(ア)実施状況			
イベント開催状況			
参加者実績			
(イ)実施体制			
不測の事態のための保険に加入している。			
広報活動が計画的に実施されている。			
利用者への情報提供内容が十分である。			
③施設の管理状況	計画値	実績値	評価
(ア)施設、設備保守管理業務の実施状況			

再委託業者への監視、監督状況	業務仕様書に記載	実地にて確認	B
日常・定期点検の実施状況	業務仕様書に記載	実地にて確認	B
各種管理記録の記入、保存状況	業務仕様書に記載	実地にて確認	B
故障・修繕への対応状況	協定書に記載	実地にて確認	A
(イ)備品管理の状況			
再委託業者への監視、監督状況			
日常・定期点検の実施状況	協定書に記載	実地にて確認	B
各種管理記録の記入、保存状況	協定書に記載	実地にて確認	B
故障・修繕への対応状況	協定書に記載	実地にて確認	A
(ウ)清掃業務の実施状況			
実施回数	業務仕様書に記載	実地にて確認	A
(エ)警備業務の実施状況			
実施回数		実地にて確認	B

(2)サービスの質的評価			
①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	計画値	実績値	評価
(ア)基本的事項(ソフト面)			
職員の接客態度		アンケート結果により判断	A
施設案内(掲示物、案内板など)の見やすさ			
ホームページの見やすさ			
予約のしやすさ		アンケート結果により判断	B
事業(自主事業を含む)の満足度			
苦情への対応状況		実地にて確認	B
(イ)維持管理業務(施設面)			
設備、備品、外溝、植栽等の管理の程度	計画値	実績値	評価
清掃業務の程度			

(ウ)	計画値	実績値	評価

(3)指定管理者の業務遂行能力(財務関係)			
①経営の健全性、継続性	計画値	実績値	評価
(ア)事業報告書による主な経営分析			
事業収支＝収入－支出	-9,243,000 (補正前 15,257,000)	11,910,104	A
利用料金比率＝利用料金収入/収入	99.7 (補正前 99.7)	100	B
人件費比率＝人件費/支出	42.3 (補正前 43.8)	40.6	B
外部委託費比率＝外部委託費/支出	18.9 (補正前 19.5)	20.1	B
利用者あたり管理コスト＝支出/延べ利用者数			
単位面積当たり管理コスト＝支出/延べ床面積			
(イ)指定管理者本体の監査人による監査結果	計画値	実績値	評価
経営の健全性に関する評価			
事業の存続を脅かす異常事項の指摘			
(ウ)事業に係る収支状況			
事業収入	76,606,000 (補正前 98,106,000)	88,226,666	A
②会計処理の状況	計画値	実績値	評価
(ア)指定管理者本体の監査人による監査結果			
適正な会計手続きがなされているか。 (指摘事項の有無)		指摘事項なし	A
(イ)市会計(歳入、歳出)との整合性			
市と関係する委託費、利用料金などの資金が適正に処理されているか。		事業報告書にて確認	A

評価する施設の性質や事業計画の内容に沿って、評価項目を適宜追加・変更すること。

※1 ここでいう収入・支出とは指定管理業務における総収入・総支出のことを指す。

※ I チェックシートにおける各評価項目の評価基準		目標達成率
A	協定書等の基準を遵守し、目標、計画の水準を上回る管理運営がされている。	105%以上
B	協定書等の基準を遵守し、目標、計画の水準を概ね達成する管理運営がされている。※軽微な改善点はあったが、速やかに改善され、適切であると判断されるものを含む。	80%以上 ～105%未満
C	協定書等の基準を概ね遵守しているが、一部に改善を要する課題がある。※改善点があったが、改善策が講じられているものを含む。	60%以上 ～80%未満
D	協定書等の基準が遵守されておらず、改善を要する課題や不履行がある。	60%未満

アンケート基準表

0	20	40	60	80	100
1(大変満足)	2(満足)	3(普通)	4(不満)	5(大変不満)	

「A」優良(水準以上の運営)・・・2以上が 80%以上

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

「B」良好(概ね水準・軽微な改善あり)・・・3以上が 70%以上

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

「C」課題含む(概ね水準・改善の必要あり)・・・3以上が 60%以上

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

「D」要改善(水準に達していない)・・・3以上が 60%未満

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

※評価対象の令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響をふまえ、下記のように計画値等を補正した上で評価しています。

【財務関係について】

指定管理者の業務遂行能力を評価する上で参考となる事業収支等の財務資料については、コロナの影響を加味していない当初の予算書等の数値を( )書きで標記し、コロナの影響をふまえて補正した予算書等で評価しています。

【施設の利用や事業の実施について】

施設の利用者数やイベントの開催状況については、コロナの影響を加味していない当初の計画値を( )書きで標記し、年間日数から福岡県が緊急事態宣言の対象となった期間を減じた日数を年間日数で除した割合で計画値を補正し、評価しています。